

みどりの市民派

緑の党推薦

# 森本まさる

地域の子どもは地域の宝、そして未来  
いのちのバトンをつなげよう!

## 学校給食シンポジウム

～甲府の学校給食を本気でなんとかするじゃん～

2015  
**3/14.** 土

13:30 ~ 16:00 (受付 13:00~)

ぴゅあ総合2F 大研修室  
甲府市朝氣1丁目

参加自由  
入場無料

登壇者：小尾 栄子（山梨県立大学助教）
：堀田 史恵（甲府の給食を考える会）
：山田 厚（甲府市議会議員）
：森本まさる（山城有機農業研究会）
司 会：小河原律香（いのち・むすびば）

### 第一部

#### シンポジウム

「甲府の学校給食を本気でなんとかするじゃん」

#### 【内 容】

- ①今なぜ学校給食か
- ②学校給食から見えてくる日本の食
- ③これまでの甲府市の学校給食改善への取組み
- ④「学校給食を考える会」の活動と体験談
- ⑤全国の給食改善実践例…甲府でもできるはず！
- ⑥参加者を交えた意見交換

### 第二部

閉会式：今後の取り組みへの誓い  
閉会の挨拶



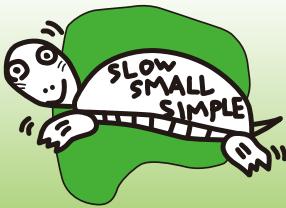
#### 「今なぜ学校給食か」

私たちのいのちの元となる食、その元としてある農。  
今、その農と食について不安を抱く人たちが多くなってきています。  
私たちは農と食を正し、顔の見える関係を大切にすることから、  
地域づくり国づくりを進めましょう。その一環として、皆さんと一緒に地場産食材を使った学校給食に取り組みます。

2015.2.3 森本まさる

## 政策提言

- 安心して子どもを産み、育て、働くまち
- 住民投票と市民会議でみんなが市政に参加できるまち
- 農と学校をつなぐ顔の見える学校給食があるまち
- 自給菜園と地産地消のある活気溢れるまち



私は子や孫を持つ世代として、もう黙ってはいられません。  
後に続く世代に、多少なりともまともな社会を残すため  
残りの人生をかけて、誠実に取り組みたいと思います。



### 安心・生きがいのあるまち

※全国平均出生率 1.43／甲府 1.33 (2013年)

※最低賃金は全国平均 780円／山梨 721円 (2014年)

※甲府の高齢化率 26.59% (2013年)



#### 安心して子どもを産み・育て・働くまちを目指します。

- 最低賃金のベースアップを求めます。男性が積極的に子育てに関われる職場環境作りを支援します。
- 高齢者が孤立しないためにグループホームが利用できるよう整備に努めます。また、まち中に自給菜園・市民農園などの交流の場を整備し、生きがいのあるまちづくりに取り組みます。

### 不安のない暮らし

※甲府市は浜岡原発から約 120km

※日本がTPPに参加すれば、食料自給率は現在の40%から13%にまで低下(農水省)。また日本の安全基準は「貿易障壁」として残留農薬等の基準は著しく緩和され、従わない自治体は訴訟を起こされる恐れも。



- 甲府市民の命と暮らしを守るために、**浜岡原発全基の廃炉**を甲府から求めます。東海大地震の震源域のど真ん中にある浜岡原発。いったん事故が起きれば甲府も放射能汚染で住めなくなる恐れもあります。

- 農は微生物を初めとした「いのち」とのつながりの中で成り立ちます。その関係を無視し環境に取り返しのつかない影響を与えることになる**化学物質や遺伝子組み換え作物などの合理的な規制**を求めます。そのためにも、**TPPへの不参加**を求めます。

### みんなが参加する市政

※「市は、住民投票の実施に関し必要な事項を別に条例で定めます」(甲府市自治基本条例第35条3項)

- 甲府市自治基本条例第35条3項に基づき、**住民投票条例の制定**に努めます。大事なことは市民みんなで決められるよう投票の請求・発議要件、投票の対象となる事項、年齢などの資格範囲などを、市民を交え検討するように努めます。
- **公募による市民会議の開催**を実現します。大事なことは公募による市民委員で検討。その結果を市長と議会に提出し、各委員会で充分参考にしてもらえるように取り組みます。

### 地産地消のある活気溢れたまち

※学校給食での地場(山梨県)産使用率は、米 50%、青果では重量ベースで僅か数%ほど (2014年前半期)

- 地域内で金・人・モノ・コトをぐるぐる回して**雇用・遊び・出会いの場**を創ります。
- 小・中学校での**地場産学校給食**をより一層推進するよう努めます。いま採用されている大ブロックセンター方式から、**小ブロック**もしくは**自校方式**にするよう取り組みます。農作物の調達先として県内の生産者団体を中心とし、**極力安全な地場の食材**を使うよう努めます。学校給食から出る**生ごみなどを堆肥化**して、調達先の圃場に還し再び作物となって学校給食に供される**循環システム**を創ります。**体験学習の場**として、食材を提供している圃場での農作業・自然観察などを通して、農と食のあり方、自然との共生、いのちの尊厳、環境保全のあり方などを学ぶ機会が持てるよう努めます。

野沢 今朝幸 笛吹市議会議員

甲府市民のみなさん、政治をあきらめないでください。足元の政治からなら変えられます。甲府市には森本まさるさんがいます。

向山 邦史 五風十雨農場 代表

「今だけ、金だけ、自分だけ」が横行する中、森本さんは手間暇のかかる農業を長年粘り強くされています。未来のため、健康のため、子どもたちのために。

私たちも  
応援します！

出井 絹江 出井農園 園主

甲府市で農業をする者として「いのち」を守りつなくして誠実に取り組もうとしている森本さんを私は応援します。

小河原 律香 福島からの原発避難者

子育てを楽しみたい。緑にかこまれて生きていきたい。お金にふりまわされたくない。必ず誰かが泣かされるから、原発もリニア新幹線も武力もいらない。私は緑の党を支持しています。

#### 【森本まさるのプロフィール】

- 1957年 甲府市に生まれる  
山城中学校、甲府一高、早大法學部卒業  
2005年～約2年間甲府市自治基本条例策定の過程に携る  
2010年 山城有機農業研究会会長に就任  
2011年 JA甲府市の直売所「穫れたて Land 山城」の有機部会長に就任  
2012年 緑の党の会員となる  
家族構成：妻と男子三人と猫一匹  
趣味：読書・絵の創作など

森本まさるのより詳しい政策提言はHPをご覧ください。

<http://www.asahi-net.or.jp/~jh4m-mrmt/D.new/d.html>

(「森本 自給組合」で検索しTOPからD最新情報に入ります)

### みどりの市民派を育てる会

〒400-0855 甲府市中小河原 1-14-43 森本方 TEL&FAX : 055-243-9020  
jh4m-mrmt@asahi-net.or.jp

#### ■ 緑の党山梨のHP

みどり 山梨 検索

#### ■ facebook 緑の党山梨

カンパを  
お願いいたします

緑の党山梨  
会員募集中!  
サポーターも  
募集中!

郵便振替口座  
「みどりの市民派を育てる会」  
00200-4-83259